



～5年生しめ縄作り～

5年生が12月3日(木)に、農業委員会や基山町役場産業振興課の皆様にご指導を頂きながら、親子レクリエーションでしめ縄作りを行いました。しめ縄には、10月に行った稲刈りで刈り取った稲わらを揃えて束ねるなど、農業委員会の皆様に準備していただき使用しました。

今回は、輪になったリースのしめ縄作りを行いました。農業委員会の皆様に、実演をしながら作り方を説明していただき、親子2組でペアになって50本ほど束ねた稲わらを、2つに分けて90度の角度をつけて隙間なく固く編んでいきました。稲わらを固く編むのは難しく、コツをつかむまでに、時間がかかっていたようですが、親子で試行錯誤しながら、途中で何度も農業委員の皆様に教えていただき、立派に仕上げる事ができていました。今年度初めてのレクリエーションでしたが、親子で楽しく協力して作るほほえましい姿が見られました。

活動の最後は、5年生が農業委員の皆様へ、これまでの米作りでお世話になった感謝の気持ちを伝えました。また、しめ縄作りのお楽しみとして、農業委員会の皆様からは子供たちが稲刈りで収穫したもち米を使って、餅まきをしていただく嬉しいサプライズもあり、子供たちにとっては、思い出に残る行事となったようです。

正月行事では、年神様という新年の神様をお迎えするため、正月が近づくとしめ縄やしめ飾りを施し準備をします。しめ縄飾りには、神様をまつるのにふさわしい神聖な場所であることを示す意味があるそうです。また、しめ縄飾りの代表的なものとして、神様の降臨を表す「神垂」、清廉潔白を表す「裏白」、家系を譲って絶やさず子孫繁栄を願う「譲り葉」、代々栄えるように願う「橙」などがあります。

しめ縄作りの貴重な体験を通して、昔ながらの行事や昔の人の知恵を知る機会となりました。今回作ったしめ縄を家庭に持ち帰り玄関先に飾ることで、来年が健康で幸せな1年を迎えられることを願います。

稲わらの準備やしめ縄作りのご指導、後片付け等、多大なるご協力をいただきました農業委員会や基山町産業振興課の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



～ご協力をお願いします～

- ①先週木曜日に配布しました「小規模特認校制度」を利用した若基小学校への転学の意向 確認プリントは、12月18日(金)までに提出をお願いします。個人懇談会の折にも、確認させていただきますので、ご承知おきください。
- ②新型コロナウイルス感染予防対策として、マチコミメールでも配信しましたが、「登下校中もマスク着用」とします。毎日の健康チェック提出とともに、ご理解、ご協力をお願いいたします。
- ③12月11日(金)に実施いたします「6年生もちつき」、来週の「個人懇談会」においては、「健康チェック表」の当日提出をお願いします。

～1・2年生の交流～

生活科の時間に2年生は、ダンボールや空き箱、紙コップや輪ゴム、ストローなど身近にあるものを使っておもちゃを作りました。輪投げやストラックアウト、カーレース、魚釣り等、おもちゃを工夫して作り、友達や1年生と楽しく遊び交流できるように、遊びの場所やルールを考え、1年生には一人一人に招待状も作成しました。12月3日（木）には、体育館で1年生と「おもちゃランド」で交流を行いました。

当日のおもちゃランドでは、1年生を招待して楽しく遊ぶことができるように、友達や1年生と進んで関わり、遊びのルールをわかりやすく説明したり、一緒に遊んだりしながら交流を楽しんでいました。1年生は、事前に招待状を2年生からもらって当日まで交流を楽しみにわくわくしながら参加していたようです。2年生が作ったおもちゃは、どれも1年生を楽しませたいと相手を意識した思いや、自分や友達の発想や工夫して頑張って作った様子が伝わりました。1年前には同じように2年生から招待され楽しく遊んだときから、今度は招待する立場となり役割を各自が果たすなど、成長した姿を見ることができて嬉しく思いました。



～手話教室を行いました～



4年生が12月4日（金）の総合的な学習の時間に、福祉の学習の一環として、社会福祉協議会や基山町耳の会の方にご協力をいただき「手話」の学習を行いました。今回は、挨拶と自己紹介をするために、名前や趣味の単語（野球、サッカー、バレー、ピアノや花等）を教えてくださいました。マウスシールドを装着して顔の表情にも気を付けながらグループで練習し、最後は、前に立って手話を使い実際に自己紹介を行うことができました。1クラス1時間あまりでの授業でしたが、「手

話は見る言葉」であると教えていただき、手話とともに顔の表情も見ながら会話する大事さを実感することができました。

手話教室で学んだことを生かし、基山町で暮らす方だけでなく、困っている方に少しでも自分から声を掛けられる機会が増えるとともに、障害をもつ方にも寄り添えるような優しい心をもった基山っ子になってほしいと願っています。

～気持ちのよいあいさつをしましょう～

12月7日（月）の登校の時間には、基山町商工会青年部の皆様の「こども見守り隊」による「あいさつ運動」が行われました。朝の冷え込みが厳しくなり、自分から進んで挨拶ができる子供は残念ながら少なく、とても残念に思いました。また、ポケットに手を入れて下向きで登校する子供も多く見かけられ、安全面でも気になります。

「自分から気持ちのよいあいさつができる」子供が増えるように、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

